

世界をつなぐ。未来をつくる。



出入国在留管理庁 入国審査官 入国警備官

2026 RECRUIT GUIDE



世界をつなぐ。
未来をつくる。



未来のために、今。

今この時の積み重ねが、明日をつくる。
未来を切り拓く。
私たちは、足を止めない。
誰もが安心して共に生きる、日本の未来のために。



第 I 部

出入国在留管理庁を知る。

出入国在留管理庁の業務と社会のつながり	03
出入国在留管理庁で働く職員数	05

入国審査官

① 出入国の管理	07
② 在留の管理	09
③ 受入れ環境整備	11
④ 難民等の認定・支援	13

入国警備官

⑤ 退去強制	15
特集 退去強制手続の流れ	19

第 II 部

出入国在留管理庁で、 職業人生を歩む。

さまざまなキャリアパス	21
研修制度とキャリアパス	23
若手職員に聞いてみました！	25
審査・警備のエキスパート	27
本庁・在外公館勤務・出向	29
幹部紹介	31
Work-Life Balance	33
採用試験・待遇	35
組織紹介・採用Q&A	37

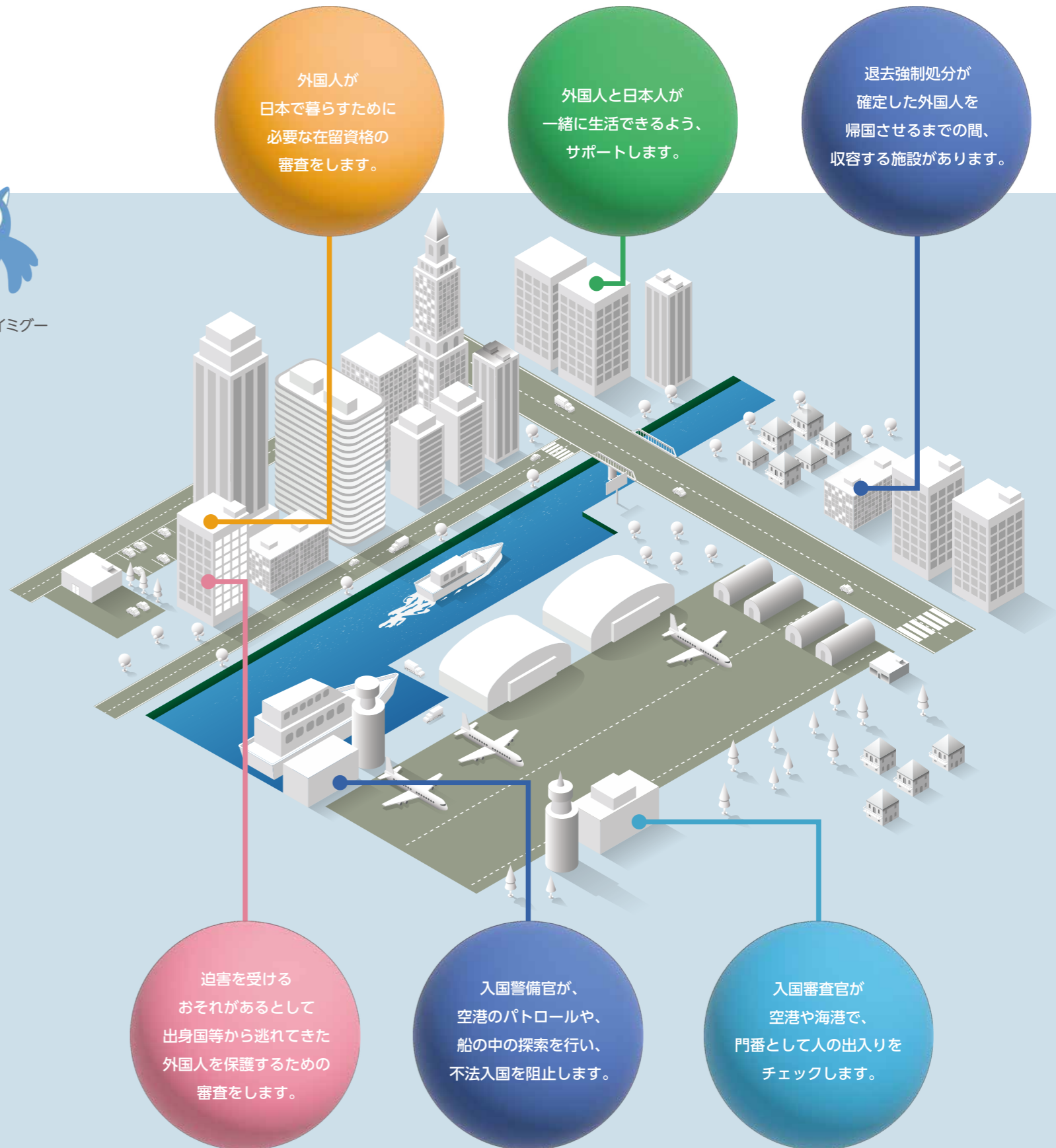


出入国在留管理庁の業務と社会のつながり

私たちの仕事は、「ひと」と共にあります。
決して派手ではないけれど、あちこちで日本の社会を支えています。



出入国在留管理庁
マスコットキャラクター イミグー



より詳しい業務紹介はこちら
(出入国在留管理庁パンフレット・業務紹介ページ)



出入国在留管理庁で働く職員数 (令和7年度末)

全6,499人

入国審査官 3,988人

6,499人

入国審査官の仕事 全国の地方出入国在留管理官署で勤務

- 空港、海港での出入国審査・・・p 7
- 我が国に在留する外国人の在留審査・・・p 9
- 退去強制対象者に該当するか否かを判断する違反審査
- 外国人の受入れ環境整備に向けた在留支援や相談対応、地方公共団体等との調整・・・p 11
- 難民等の調査や認定・・・p 13



法務事務官・技官 824人
6,499人

【法務事務官】
出入国在留管理庁本庁における企画立案
地方出入国在留管理官署における人事、会計、広報等の管理業務

【法務技官】
収容場の診療室で勤務する医師・看護師・薬剤師

入国警備官 1,687人

6,499人

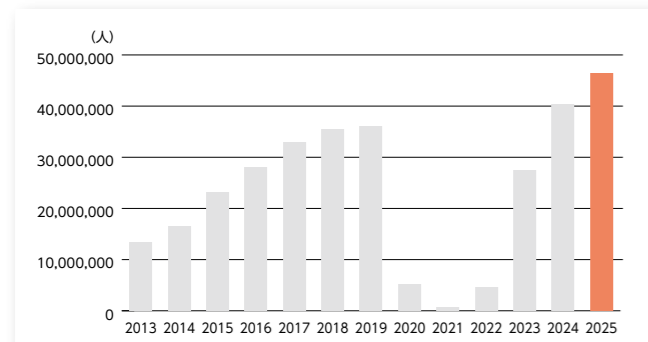
入国警備官の仕事 全国の地方出入国在留管理官署で勤務

- 不法滞在者、不法就労者の違反調査・摘発・・・p 15
- 収容施設での被収容者の処遇・・・p 16
- 国外への護送、送還・・・p 17



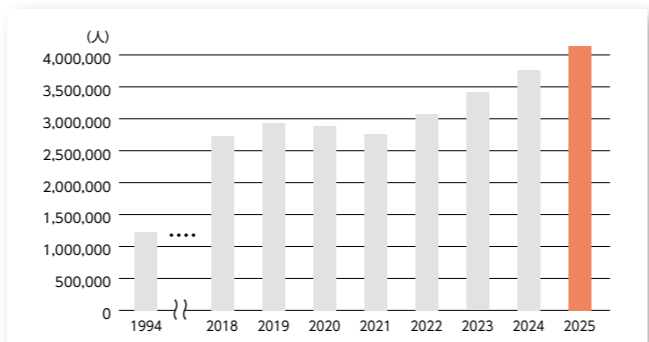
成長を続ける出入国在留管理行政

◆ 外国人入国者等の総数の推移



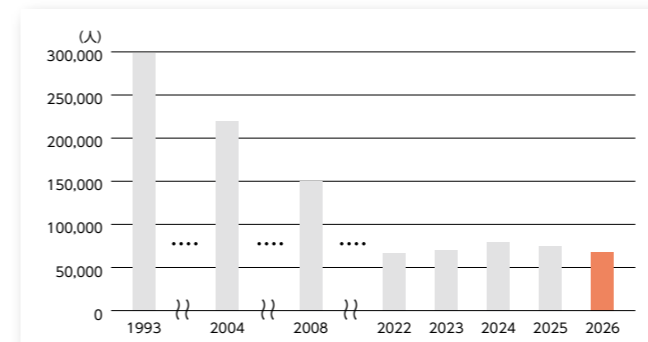
2025年は約4,648万人。過去最高を記録

◆ 在留外国人総数の推移



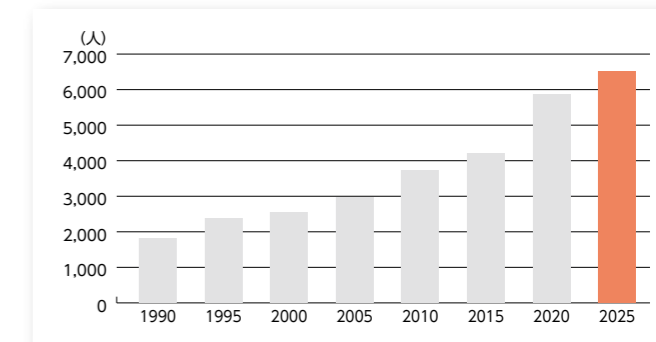
2025年末で約413万人。過去最高を記録。出身国籍・地域も多様化

◆ 外国人不法残留者数の推移



1993年には約30万人に及んだが、近年は7万人前後で推移

◆ 職員数の推移



全国で6,499人(入国審査官や入国警備官を含む)。近年、入国者数等の増加に伴い、職員数も増加

円滑かつ厳格な出入国審査



日本の玄関を守り 人々のスムーズな移動のために

東京出入国在留管理局
羽田空港支局第一審査部門
平成31年採用
国家公務員採用一般職試験(大卒程度)



Mission 日本の水際を守る門番

私は、羽田空港で外国人の出入国審査や日本人の出帰国の確認を行っています。具体的には、外国人の旅券(パスポート)や査証(ビザ)を確認し、滞在目的や滞在先を確認しながら、問題のない外国人の方にはスムーズに日本へ入国していただけるよう手続を進めています。

限られた時間の中で迅速かつ正確に判断する必要があり、高い集中力と責任感が求められます。また、審査をする外国人は様々な国籍・文化的背景を持つため、コミュニケーション能力や柔軟な対応力も重要です。日本の玄関口として、安全で円滑な出入国を支えるのが入国審査官の大切な役割です。

人の役に立つ、そして、国を守る

やりがいを教えてください

初めて来日される外国人で、不安そうに書類を探している様子の方を審査した時のことが印象に残っています。ゆっくりと言葉を選びながら説明すると、ほっとした表情に変わり、「丁寧に対応してくれてありがとう」と笑顔で言ってもらえました。短い時間ではありますが、相手の不安を和らげ、日本での第一歩を気持ちよく踏み出してもらえたと感じた瞬間でした。また、ブース審査時の慎重な確認によって、不正入国の疑いを早い段階で気づけたこともあります。自分の判断が我が国の安全につながると、手ごたえを感じます。人の役に立てること、国を守る責任の両方を感じられるところが、この仕事の大きなやりがいです。

国の玄関口で日本と世界をつなぐ

入管に入った決め手を教えてください

国の安全に直接携われる仕事であることに魅力を感じたのが一番の理由です。また、人と接する仕事が好きだったので、旅の入口である「入国審査」という場で、外国人の方へ安心を届けられる点にも惹かれました。空港という国の玄関口で、日本と世界をつなぐ役割を担いたいという思いが入庁への決め手となりました。

もう少し教えて!

入庁前とのギャップはありましたか?

入庁前は、もう少しルーティンが多い仕事だと思っていましたが、実際は一人ひとりの状況が違い、細かな判断が必要な場面が多いことが新鮮でした。ただ、研修や先輩のフォローがとても手厚く、焦らず成長できる環境が整っているのは嬉しいギャップでした。

シフト勤務って正直どう?

平日の昼間に買い物に行けることや、混雑を避けて過ごせるのはシフト勤務の魅力だと思います。

初めての社会人、正直不安… すぐに活躍できますか?

基礎から学べる研修やサポートがしっかりしているので安心してください。焦らず一つずつ覚えていけば、必ず活躍の場がやってきます。

コラム

シフト勤務って?

空港職員の多くは、早朝や深夜の飛行機到着に合わせ、様々な勤務時間を組み合わせながら、交替で休暇を取る交替制(シフト)勤務を取っています。例えば、羽田空港では、右図のようなシフトになります。

出入国審査業務のある1日

出勤、ミーティング



制服に着替えて集合し、ミーティングを行います。その日の勤務で注意すべき点や、事務連絡を共有します。

休憩



食堂や休憩スペースで食事をしたり、ゆっくりリラックスしたりして午後の業務に備えます。

休憩

夜休憩です。この後の業務に集中するため、しっかり休みます。

休憩



一番長い休憩時間です。シャワーを浴びたり、仮眠を取ったりして体を休めます。

退勤



今日の夜勤担当部門職員と交代し、勤務終了です。

9:30
9:40
10:00

メールチェック



メールでの連絡事項を確認したあと、上陸審査に向かいます。

13:00

上陸審査①

14:00

上陸審査②



再びブースに入って上陸審査を行います。午後の時間帯は到着便が多く、非常に忙しくなります。

18:00

19:00

上陸審査③



夜も多くの便が到着します。到着便がない時間帯は、メールを確認したり事務処理をしたりします。

翌1:00

上陸審査④



朝の便の対応を行います。勤務終了までラストスパートです。

翌6:00

翌9:30

羽田空港支局の勤務例

1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)	6 (土)	7 (日)	8 (月)	9 (火)	10 (水)	11 (木)	12 (金)	13 (土)	14 (日)
9:30-9:30 非番	9:30-9:30 非番	公休	9:30-9:30 非番	9:30-9:30 非番	公休	9:30-9:30 非番	9:30-9:30 非番	公休	9:30-9:30 非番	9:30-9:30 非番	公休	9:30-9:30 非番	9:30-9:30 非番

外国人の適正かつ円滑な受入れ



目的に沿った外国人の在留を実現するために

広島出入国在留管理局
留学・研修審査部門
平成26年採用
国家公務員採用一般職試験
(大卒程度)



Mission 技能実習の適正な実施、保護

私は、現在、在留審査業務のうち主に「技能実習」に関する審査を担当しています。広島出入国在留管理局管内は、在留外国人の中で技能実習生が最も多く、申請件数も多くなりますが、速やかに審査を進める必要があります。また、失踪した技能実習生が窓口に出頭することもあるのですが、雇用先(実習実施者)等に問題がなかったか話を聞くなどしながら、外国人技能実習機構と連携して対応に当たっています。最近では、瀬戸内海での養殖カキのへい死被害を受けて政策パッケージが策定されたところ、技能実習生に対する実習継続のための支援が盛り込まれました。現場としては、必要な情報収集に努め、技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護を意識しつつ、迅速かつ丁寧な対応を行っています。

努力や経験が成果につながる仕事

やりがいを教えてください

私はこれまで努力したことが成果として現れるとやりがいを感じます。例えば、日頃の審査業務で培った観察力が役立った例として、空港の上陸審査で入国目的に疑義を感じ特別審査官に引き渡した外国人が偽造在留カードを所持していたことや、令和7年度から提出が義務付けられた結核非発病証明書について、全国初不正事案を看破したことがあります。また、「特定技能」の審査を担当していた際に、リーダーの1人として、審査方法やチーム内の役割分担を見直したことで、広島局の審査スピードを全国上位に導くことができました。日頃から地道に業務に向き合うことで、どの業務を行うにしても、これまでの経験や培った力を活かして成果につなげることができると実感しています。

もう少し教えて!

1日中デスクワークって大変じゃないですか?

常に座っているわけではないので、案外大変ではないです。

外国人が増えていて、仕事量も多くて大変そうですが、自分の時間は取れますか?

自分のペースで仕事ができるため、自分の時間は取りやすいと思います。

在留審査業務のある1日

出勤	8:15 8:30 9:00	始業 申請受付	
申請案件の確認	12:00	休憩	
退勤	17:30	在留審査	

庁舎の1階にある在留申請窓口で窓口業務に従事します。

前日受理した申請案件の確認を行い、部下職員に案件の配分を行います。

担当する申請案件の提出された申請書類の確認を行います。必要があれば申請者等に追加資料を依頼します。

出張所で働く



高松出入国在留管理局高知出張所
平成31年採用 国家公務員採用一般職試験(大卒程度)

高知空港、高知港等における出入国審査、在留申請窓口で申請受付や在留審査、高知県内の港に寄港する船舶の乗員上陸申請等に対する船舶業務などに従事しています。出張所では、入管庁の業務に満遍なく携わることができます。毎日が勉強の日々ではありますが、業務に欠かせない知識を得られていることにやりがいを感じます。

出張所勤務のある1日

出勤、メールチェック	8:30 9:00	在留申請の受付	
空港へ移動	10:30	休憩	
在留審査及び船舶業務	13:00	出入国審査業務	
退勤	17:15		

高知空港での出入国審査業務のため、出張所を出発します。

申請者に対して内容の確認をしたり、追加の資料提出を求めたりします。高知県内の港を出入港する船舶の情報も確認します。

共生社会の実現に向けた 外国人の受入れ環境の整備



全ての人が 良き隣人として 暮らせるために

大阪出入国在留管理局
在留支援部門
平成31年採用
国家公務員採用一般職試験
(高卒者)



Mission 在留外国人の支援、相談担当として

受入環境調整担当官として、地方公共団体や関係機関と連携した在留外国人等向けの合同相談会の企画や運営、一元的相談窓口への相談員派遣などに携わっています。特に合同相談会は、年間を通して準備及び運営等が必要であることから、相談会が終わった後の達成感以外の部署では味わえないものだと思っています！特に今年度は、これまでの大阪、滋賀、京都に加え、奈良、和歌山でも開催が決定し、多忙ながらも嬉しい日々を送っています。また、在留支援部門のSNSの運営にも携わっており、入管庁が関係するイベントや制度の案内など、外国人又はその支援者に役立つ情報を発信しています。

支援の取組を伝え、外国人の安心につなげる

やりがいを教えてください

「えっ、入管ってこんなこともしているの？」 入管庁が主催する相談会を案内したときに外国人から返ってきたこの一言が強く心に残っています。入管庁と言えば“厳しい場所”と思われていることが多いのですが、在留支援部門の取組を知ってもらえた時は、少し誇らしい気持ちになります。「入管に支援の部署があるなんて知らなかった。もっと早く知りたかった。」というお声をいただいたこともあります。入管庁が行う支援の存在を知るだけで、安心する外国人がいると思うと、この仕事の意味を改めて実感します。まだ、情報が十分に行き届いていない現状もありますが、1人でも多くの外国人に入管庁における支援の取組を知ってもらえるよう、これからも継続した情報発信を続けていきたいと思っています。

入庁後イメージが180度変わる

入庁前とのギャップはありましたか？

入管庁は、日本の玄関口を守る仕事で、外国人に対して厳しいイメージが強くありました。しかし、実際は、外国人の声に耳を傾け、その人の状況に応じて関係機関と連携しながら共生社会の基盤を作っていく役割も担っていることを知り、入管庁に対するイメージが180度変わりました。共生社会の実現に向けた取組は、一見、審査と真逆の業務に見えますが、外国人の出入国や在留管理を担う入管庁だからこそ、できる仕事だと思います。

もう少し教えて！

外国人の方に寄り添う仕事がしたいです。入管でできますか？

受入環境調整担当官は、外国人材を適正に受け入れ、共生社会の実現を図る支援を主たる業務としていますが、もし受入環境調整担当官とならなくても、入管庁では、外国人からの相談や在留手続に対応することにより、支援に携わる機会は日常的に多くあります。

どういう人が向いていると思いますか？

外国人と話す中で「へえ、そういう考え方もあるのか。」と「違い」を楽しめる人です。相手の事情を聞きつつ、状況を整理してその外国人にとって必要な対応を考える柔らかい頭と、初対面でも冷静に落ち着いて話せる度胸があるといいですね。制度をしっかりと理解しながらも好奇心を持って多様な人と向き合える人が向いていると思います！

Event

ときには、大阪入管のマスコットキャラクター「えんトラくん」と一緒に、小学校や中学校等に出向いて、入管の業務説明とやさしい日本語を広める活動をすることもあります。一緒に行く「えんトラくん」は生徒に大人気の着ぐるみで、子どもたちから「かわいい!」と言われているのが少し羨ましいです。



支援業務のある1日

出勤、 メールチェック	8:30	
	9:00	資料作成  明日以降の相談会や出前授業などで使う資料を作成します。
相談対応	10:30	 地方自治体と連携した合同相談会で外国人からの相談を受け付けます。
	12:00	休憩
イベント実施	13:00	 近くの小中学校で出前授業を行っています。
	16:30	
	17:15	退勤
		打合せ  今後のイベントの内容や使用する資料について、打合せをします。

国際社会の一員としての責務を果たすために

東京出入国在留管理局
難民調査第二部門
平成23年採用
国家公務員Ⅲ種試験

Mission 迅速な保護に向けて

難民調査官として難民認定・補完的保護対象者認定手続に携わっています。主な業務は、申請者である外国人へのインタビューやその記録の作成です。提出された資料の読み込み、出身国情報の収集など事前準備をしっかりと行った上で、インタビューでは、通訳人を交えて、本人の身分事項や申請理由などを聞いていきます。その後は、本人の話した内容と出身国の政治情勢などの情報を照らし合わせながら審査していきます。私は、主にアフリカ、その他にも中国、中東地域からの申請を担当しており、複数の案件を抱えています。審査期間の長期化も課題になっているため、スケジュール管理をしっかりと行いつつ迅速な審査・迅速な保護につなげていけるよう日々努めています。



やりがいを教えてください

採用当初に、難民不認定処分となった者が行うことのできる異議申立手続を担当する部署に配属されました。書類の受付から関わっていた外国人に対して、人道配慮による在留特別許可が認められた旨の審査結果を伝えたとき、その方が涙を流して「ありがとう」と何度も御礼の言葉を述べていたことが忘れられません。自分の進めてきた業務が、一人ひとりの人生を左右するとても重要な業務であることを改めて認識しました。

出身国情報の収集など専門的な知識が必要な業務でなんだか難しそうです。すぐに活躍できますか？

難民調査官は一定の経験を経た者の中から指名されることとなっているため、採用後すぐにインタビューなどの業務を行うことはできず、まずは申請の受付や結果の告知といった難民認定に関わるその他の業務に従事することになります。実際に難民調査官になれば、本庁主催の3~4日間のオンライン研修を受講できるほか、私の場合は、上司や同僚のインタビューに2~3回同席し、聴取の進め方や調書の作成方法をOJTで勉強してもらいました。配属されて1か月ほどでインタビューに臨むことができましたし、上司や同僚のフォローもあるため、興味をもって取り組み始めればすぐに活躍できる環境が整えられていると感じます。

もう少し教えて!

入庁前とのギャップはありましたか？

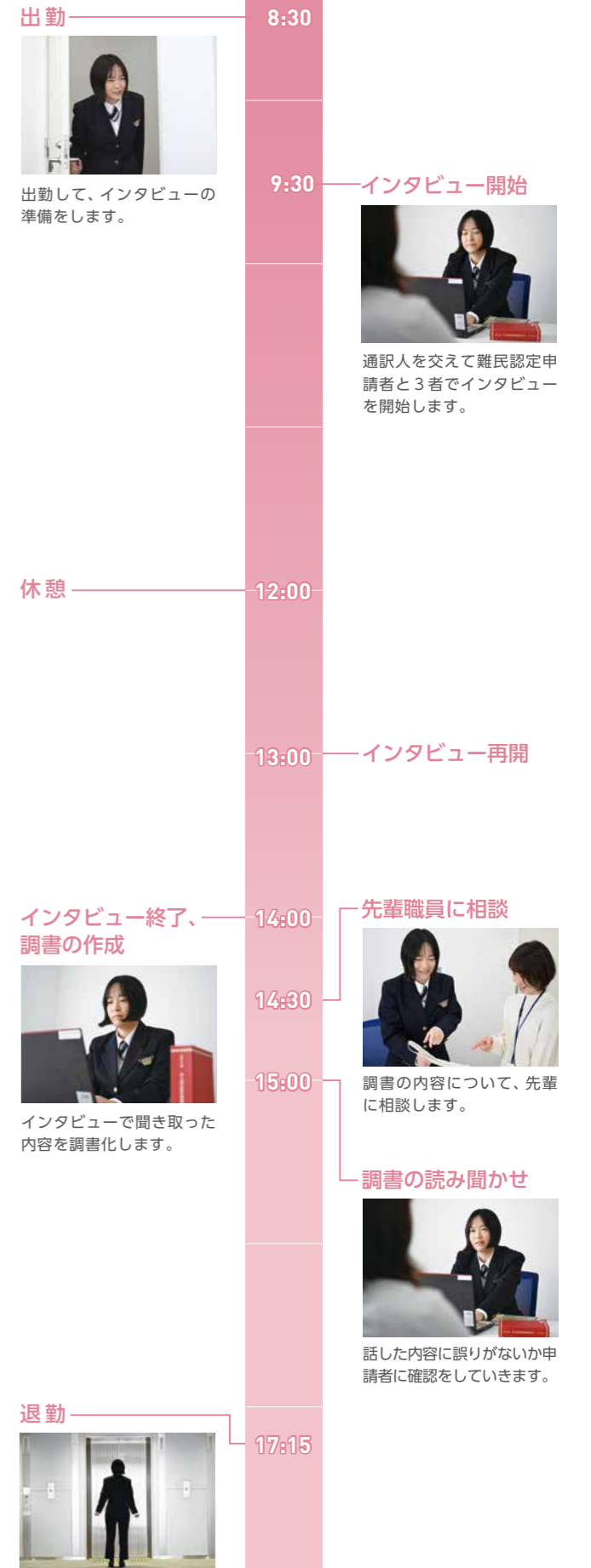
「入管」と言えば、空港でパスポートにスタンプを押すという業務を想定していたので、難民に関する手続を入管が担当しているということを知らず驚いた記憶があります。

どういう人が向いていると思いますか？

国内外の様々な人々と接する機会が多い職場なので、新しいことに興味・関心を持って積極的に取り組む姿勢を持てる人が向いていると思います。



難民調査官のある1日





違反調査 摘発を 担う

名古屋出入国在留管理局
調査第一部門
令和4年採用
氷河期世代採用試験



被收容者の 処遇を 担う

東日本入国管理センター
処遇部門
令和6年採用
入国警備官採用試験



Mission 入国警備官として働く①

現在、退去強制事由に該当する疑いがある外国人の摘発業務を担当しています。「摘発」と聞くと警察が行うイメージが強いですが、入管庁でも同様に摘発を行っています。また、事案によっては、警察や関係機関と協力して合同で摘発を実施することもあります。

具体的には、法違反の疑いのある外国人について、張り込みや尾行などの手法を用いて、行動を特定しています。場合によっては裁判所から許可状を受け、強制力を持って違反事実を特定するための証拠を収集することもあります。

法違反外国人の中には、摘発を逃れるために逃走したり、反撃したりする人もいることから、それらを防止し、安全に摘発を行うためには、国籍や人数はもちろん、摘発場所の構造や周辺地理など様々な要素を調査の上、把握しておく必要があります。

地道な調査から実行へ

Ｑ やりがいを教えてください

公私の機関への照会や聞き込み・張り込みといった累次の内偵調査などの基礎調査を十分に行った上でようやく摘発に至るのですが、地道な内偵調査を続け、事案に応じた摘発計画を立てることで、事故なく安全に摘発を行うことができます。そして法違反外国人の取調べをした上で、事件を入国審査官へ引き渡し、一連の手続きを終えたときには、一仕事終えた達成感があります。

また、事件によっては、新聞やニュース報道がなされ、世間の耳目を集めることもあります。昨今、外国人問題に関してメディアで取り上げられる機会が増える中で、自身の業務が国民の安心と安全に繋がっていると思えることにやりがいを感じます。

Mission 入国警備官として働く②

東日本入国管理センターでは、退去強制令書の発付を受けた外国人を收容し、送還の準備が整った者から順次送還しています。私は、被收容者の処遇を担当しており、24時間ごとに交替で收容施設の規律と秩序を適正に維持するために、收容施設の点検、被收容者の動静把握などを行います。施設の異状や被收容者のトラブルを発見した際は、素早く上司に報告し、異状の回復に努め、被收容者との面接などを通じて問題を解決しています。被收容者と接する機会が多いことから、自然と距離が縮まり、被收容者からの人生相談に乗ることもありますし、他方、被收容者が收容場における遵守事項を守らなかった場合には、毅然とした態度で厳しく指導することもあります。

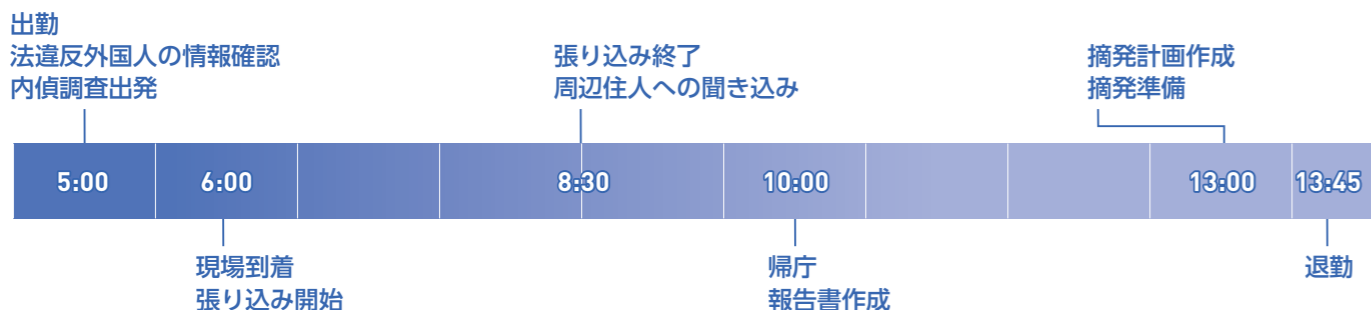
話をよく聞き、精神的な負担を和らげる

Ｑ やりがいを教えてください

被收容者の中には、早期の帰国を求めているものの、何らかの理由で收容が長引き、ストレスから不眠などの体調不良を訴えたり、精神的に不安定になったりするケースがあります。異変を認知した場合には、速やかに診療室に情報共有したり、カウンセリング受診を推奨したりして精神的な負担を軽減できるように努力します。被收容者の話をよく聞いて、診療を申し向け、診療を希望した際や少しでも收容生活のストレスを解消できたときは、嬉しく思うとともに、やりがいを感じます。

また、交替後は1日休みがあります。自分の時間を多く取ることができるので、趣味に打ち込むことができます。私は、趣味でサーフィンをしているのですが、良い波に乗ることで身も心もリフレッシュできています。

🕒 入国警備官のある1日



🕒 入国警備官のある1日



安全・安心な社会の実現に向けた 不法滞在者対策等の推進



日本の安全、安心を守るために 送還を担う

東京出入国在留管理局
執行第一部門
平成14年採用
入国警備官採用試験



Mission 入国警備官として働く③

不法滞在等の理由により日本からの退去が確定した外国人の退去強制(いわゆる強制送還)業務を担当しています。退去強制が確定した外国人の中には、自ら帰国することなく、誤用・濫用が疑われる難民認定申請を繰り返すなどして送還を拒む人もいます。私はこのような外国人の送還を担当しており、時には厳しく、時には優しく、声をかけながら送還先国までの航空機に同乗し、護送しています。

本国への帰国を拒む外国人は、送還されることに納得していないケースがほとんどであり、何らかの抵抗もあるため、対処技術を習得するための訓練も業務の一環です。

遠方国への送還となると往復1週間近くを要する場合もあり、心身のダメージもありますが、国家公務員として公用パスポートで世界各国に入国する経験は貴重なものかもしれません。

日本のため、日本国民のため

やりがいを教えてください

私たちが国外まで護送する外国人は、退去強制令書が発付され、国外退去が命じられたにもかかわらず、送還を忌避している人なので、送還されることを知った際、職員を罵倒したり、力づくで抵抗したりする者もいます。そのような場合でも私たちは帰国しなければならない理由を根気強く説明するなど、真摯な姿勢で接するように心がけています。その結果、送還先国に到着した後お礼を言われたり、ハグを求められたこともありました。このときは、国外護送を完遂できた達成感だけでなく、当方の立場を理解してもらえた喜びを味わうことができました。

入国警備官は日本の治安を守るための公安職です。日本のため、日本国民のために、日々いかなる困難にも立ち向かい業務を遂行しています。

入管に入った決め手を教えてください

元々、体を動かすことが好きで、公安職を希望していました。私の友人が入国警備官として勤務していたことから、その仕事内容を聞いて魅力的な職業だと思ったため、私も後を追いかけてきました。

もう少し教えて!

Q どういう人が向いていると思いますか? どういう人に入庁してもらいたいですか?

責任感があり、自己管理ができる方と一緒に仕事がしたいです。

Q 公安職って大変そう…。 体力的についていけるでしょうか?

勤務時間は不規則で、大変な仕事ですが、私を含め、みなさん仕事と家庭・育児を両立させながら働いています。

Q 仕事において心がけていることは?

多くの人とコミュニケーションをとることです。相互理解が深まり、業務効率が上がるような気がします。

入国警備官は日本の治安を守るための公安職です。日本のため、日本国民のために、日々いかなる困難にも立ち向かい業務を遂行しています。

1週間の勤務例



訓練
国外護送のために事前シミュレーションが実施され、訓練を行います。



送還着手・出発
航空機に搭乗し、送還先国までの長い道のりが始まりです。



帰国
日本への帰国便に搭乗し、出発します。

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

通常業務

送還のために必要な関係各所との連絡・調整を図ります。



送還先国到着

長時間の護送が完了し、ようやく緊張から解き放たれます。



退去強制手続の流れ

多くの人にとってあまりなじみのない職業「入国警備官」。
不法滞在している外国人を摘発し、国外へ退去強制することを使命としています。

摘発

入国警備官は、日本社会の安全や秩序を守るため、不法入国の防止のためのパトロールや不法滞在者の取締りなどを行い、日本の安全・安心を脅かす外国人の発見に努めています。



不法入国防止のためのパトロールは欠かせません。



警察などと合同で摘発やパトロールを行うこともあります。



退去強制手続の流れ >>>

違反発覚

1

違反調査

2

収容・監理措置

3

違反審査

4

口頭審理

5

法務大臣等の裁決

6

送還

違反調査

入国警備官が自ら得た情報や一般の方から寄せられた情報に基づき、入管法に違反している疑いのある外国人を調査したり、必要な情報を収集します。外国人本人や関係者の出頭を求めて取調べを行うこともあります。



綿密な打合せをして、調査に臨みます。



通訳人を介して取調べを行います。

収容・監理措置

- 主任審査官(上位の入国審査官)は、容疑者が退去強制事由に該当すると疑うに足りる相当の理由があると認めるときは、監理措置に付すか収容するかを審査します。
- 主任審査官が収容することと判断した場合には、外国人の身柄を入国者収容所や地方出入国在留管理局の収容場に収容します。



収容されている外国人は、保安上支障がない範囲内において、できる限りの自由が与えられます。

違反審査・口頭審理・裁決

退去強制対象者に該当するか否かを判断するプロセスは違反審査手続と呼ばれ、入国審査官が担当します。手続は、入国審査官による違反審査、特別審理官による口頭審理、法務大臣等による裁決の3段階の仕組みで行われます。



外国人の抱える色々な事情を慎重に聞き取ります。

送還

退去強制処分が確定した外国人は、速やかにその国籍国などに帰国させることになっています。入国警備官は、これらの外国人を確実に日本から出国させるため、航空機の搭乗まで送り届けるほか、送還先国まで一緒に航空機に搭乗して送り届けることもあります。



複数の外国人を同時に送り届けることもあります。

出入国在留管理庁の さまざまなキャリアパス

入国審査官・入国警備官の職業人生は十人十色です。
一人ひとりに無数の選択肢があり、希望や適性に応じた未来が広がっています。
出向や本庁勤務、海外赴任などの機会もあれば、専門知識を磨いてエキスパートとして活躍することもできます。
出入国在留管理庁では、様々な道を歩む職員が一丸となって働いています。

他省庁出向



他省庁本省への派遣をはじめ、各省庁の地方支分部局や都道府県警察を含む地方自治体にも2～3年のスパンで職員を派遣しています。

出向先

- 霞が関：13省庁
(内閣官房、外務省、文部科学省など)
- その他：24機関

1～2年目若手職員



入国審査官



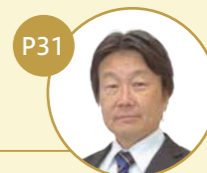
入国警備官



審査の エキスパート



幹部



警備の エキスパート



在外公館 勤務



3年程度、領事として査証発給に携わったり、警備対策官として在外公館の安全を守ったりする仕事に従事しています。

派遣状況 (令和7年度時点)

- 出向者数：33人
- 派遣公館数：24機関
(中国、韓国、英国、ベトナムなど)

本庁勤務



国家公務員採用一般職試験・入国警備官採用試験に合格し、各地方出入国在留管理局で採用された職員であっても、本庁(霞が関等)で勤務するチャンスがあります。

研修制度と基本的なキャリアパス

入国審査官

首席審査官

統括審査官

[管理科研修]

[高等科研修]

幹部候補として、高度な知識や技能などを学ぶ

[指導養成科研修]

実務の指導的職員として、高度な知識や技能などを学ぶ

管理職

採用15~20年目

このほかにも、担当する業務に応じて特別科研修(難民調査官・在留支援・特別審理官など)を実施!

[中等科研修]

約2か月、中堅職員として、より専門的な知識、教養、語学などを学ぶ

採用5年目~

[初等科研修]

採用1年目の全国の同期が集まり、約1か月、基礎的な法律科目や鑑識、英会話などを学ぶ

採用1年目

法務事務官(入国審査官) 初等科研修 講義の例

	月	火	水	木	金	土	日
一日の流れ (イメージ) 起床 6:30 日朝点呼・清掃 7:00~7:30 朝礼 8:30~8:50 講義 9:00~11:50 昼休み 11:50~13:00 講義 13:00~16:50 入浴 18:00~21:30 日夕点呼 22:00 消灯 22:30	1	法律入門 国家公務員と法律との関係や法律の基本的ルール、法の必要性等について学び、入管庁の職員が職務を遂行する上で必要な法律の基礎知識を身に付けます。	文書鑑識 実際に使用している機器を用いながら、偽造パスポート等を見抜くための目を養います。	基礎語学 入管庁の職員は、多種多様な国籍の方と接するため、様々な語学を学ぶことが大切となってきます。基礎語学では、韓国語又は中国語のいずれかの授業を受け、挨拶や簡単な会話などの基礎を学びます。	英会話 空港での出入国審査の際など、入国審査官にとって英語は重要なコミュニケーションツールとなります。ネイティブ講師からのレベル別授業で英会話をマスターします。	接遇 接遇の基本を学び、入管庁の職員としてはもちろん、社会人としての素養を身に付けます。	週休日
	2	国際法 国際法の基本的な仕組みや国家の権利・義務及び責任等について学び、入管庁の職員が職務を遂行する上で必要となる、国際法における基礎的な知識を身に付けます。	行政法 行政活動全体に共通する在り方やルールについて学び、入管庁の職員が職務を遂行する上で必要となる、行政法における基礎的な知識を身に付けます。	入管法(出入国・在留) 入管法の規定、特に出入国審査、在留審査に重点を置き、実務の基礎となる基本的な知識を身に付けます。	バイオ鑑識 入国時等に必要となる個人識別情報(指紋・顔写真)について学びます。万人不同・終生不変と言われる指紋の基礎的な知識を習得し、不法入国しようとする者やテロリスト等を確実に発見する力を身に付けます。	入管法(難民認定) 入管法の規定、特に難民認定手続(難民の地位に関する条約を含む。)、審査請求手続に重点を置き、実務の基礎となる基本的な知識を身に付けます。	
	3	民法	憲法	刑事法	入管法(退去強制)	入管法(外国人との共生社会の実現に向けた取組)	

入国警備官

首席入国警備官

統括入国警備官

[管理科研修]

[高等科研修]

幹部候補として、高度な知識や技能などを学ぶ

[指導養成科研修]

実務の指導的職員として、高度な知識や技能などを学ぶ

管理職

採用15~20年目

このほかにも、担当する業務に応じて特別科研修(違反調査・警備処遇・令書執行など)を実施!

入国警備官

[中等科研修]

約2か月、中堅職員として、より専門的な知識、教養、語学などを学ぶ

採用6年目~

[初任科研修]

採用1年目の全国の同期が集まり、約2か月半、法律科目等の座学だけではなく、逮捕術など実技の指導も行われる

採用1年目

入国警備官 初任科研修 講義の例

	月	火	水	木	金	土	日
一日の流れ (イメージ) 起床 6:30 日朝点呼・清掃 7:00~7:30 通常点検・朝礼 8:30~8:50 講義 9:00~11:50 昼休み 11:50~13:00 講義 13:00~16:50 入浴 18:00~21:30 日夕点呼 22:00 消灯 22:30	1	点検礼式 入国警備官は公安職であることから、一般の公務員と比較してより一層厳しい規律が求められます。点検礼式は、入国警備官として必要な作法を身に付けるもので、訓練を重ねながら所作に磨きをかけていきます。	逮捕術 新任の入国警備官が職務を執行するに当たり、攻撃や抵抗を受けたときに、安全・確実に対応することができるよう逮捕術の技を学びます。	入管法(退去強制) 入管法の規定、特に退去強制の意義・原則、退去強制の手続に重点を置き、実務の基礎となる基本的な知識を身に付けます。	拳銃操法 入管法上、入国警備官は武器を使用できることとされていることから、初任科研修において、拳銃等の取扱いに関する基本的事項を習得するための訓練が実施されます。	体育 ランニングなど様々な運動を通して基礎体力をつけるとともに、研修員同士の絆を深めます。	週休日
	2	英会話 外国人と英語で会話できることは、入国警備官にとって大きな強みとなります。ネイティブ講師からのレベル別授業で英会話をマスターします。	憲法 憲法が我が国の法体系の根幹にあることや、憲法が保障する人権の概要等について学び、入管庁の職員が職務を遂行する上で必要となる、憲法における基本的な知識を身に付けます。	指紋鑑識 指紋の基礎的な知識及び正しい指紋採取の方法を学びます。指紋は個人識別上の王様と言われており、同じ指紋は一兆分の一の確率と言われていません。覆すことのできない証拠となり得る指紋の正しい採取方法を習得します。	班別討議 課題に対して、研修員同士で討議を行います。討議を通して、自分の意見を持つことや、制限時間内に結論を導く訓練をします。	救急法 被收容者の処遇を担当する入国警備官にとって不可欠な救命措置の知識を身に付けます。人工呼吸や心臓マッサージ、AEDの使用法などを学び、緊急時に的確な対応ができるよう備えます。	
	3	国際法	入管法(出入国・在留)	国籍法	教養講座	文書鑑識	

入国審査官



大阪出入国在留管理局関西空港支局第一審査部門
令和7年採用 / 国家公務員採用一般職試験(大卒程度)

Q 現在の業務内容を教えてください

関西国際空港で、入国審査官として外国人の上陸審査や日本人の出帰国の確認といった出入国審査業務に携わっています。

Q 初めての社会人、正直不安… すぐに活躍できますか？

私も、最初は業務に慣れられるか不安がありましたし、初めて審査ブースに入った時は緊張もしました。ですが、先輩方が優しく教えてくださいだったので、分からないことがあっても聞きやすいですし、審査が終わって外国人が笑顔で挨拶してくれた時には、嬉しい気持ちでいっぱいになります。日本の安全を守る責任ある仕事ですが、様々な国の人と接することができるからこそ、その分楽しさややりがいを感じる瞬間も多いです。

Q 職場の雰囲気を教えてください

優しく気さくな先輩が多いので、困ったときには、すぐに相談できる環境です。休憩時には、同期や先輩と趣味の話をしたり、時には一緒に昼食をとったりするのも、業務の息抜きになってとても楽しいです。温かく風通しの良い雰囲気が、仕事のモチベーションにもつながっています。



福岡出入国在留管理局就労・永住審査部門
令和6年採用 / 国家公務員採用一般職試験(大卒程度)

Q 現在の業務内容を教えてください

在留資格「特定技能」の在留審査をしています。基本的には書類による審査ですが、申請の内容が疑わしい場合は、勤務場所などの調査をしています。

Q 入管に入って良かったと感じたエピソードを 教えてください

審査をしている中で、幅広い知識や生き方を知ることができたことです。審査では、法律をはじめ様々なことを調べますが、その中で、入管法に限らず労働基準法などの法律や、普段関わることのない職種への理解を深めることができました。また、老若男女幅広い層の審査をしていくことで、世界のいろいろな人の生き方を知り、自分の視野も広がっていると感じています。

Q 職場の雰囲気を教えてください

比較的若手職員が多く、活気があります。年が近い先輩が多く在籍しており和気藹々としていたので、最初からあまり緊張することなく勤務できました。また、業務の改善点などは新人にも積極的に意見を募っているので、思いついたことや不満に感じていることを先輩に言いやすいです。そのため、自身も入管の職員として業務に従事していると実感することができています。

入国警備官



仙台出入国在留管理局警備部門
令和7年採用 / 入国警備官採用試験

Q 現在の業務内容を教えてください

仙台局は大規模局とは異なり一つの部門で違反調査、摘発、収容・送還といったすべての業務を行っています。私は、主に違反調査を担当しており、入管法に違反している外国人の摘発や取調べに従事しています。

Q 職場の雰囲気を教えてください

日頃からコミュニケーションが活発で、チームとして支え合う文化が根付いています。職場全体が温かく落ち着いた雰囲気です。

Q 初めての社会人、正直不安… すぐに活躍できますか？

採用後まもなく研修があり、仕事を行う上での基本的な法律教養を学ぶ機会もあります。現場では、上司や先輩のフォローを得ながら安心して学ぶことができ、経験を積んで任される仕事の幅が広がるにつれて自信もつき、入国警備官の一員として貢献できていると実感できる場面も多くなっていきます。

Q 入国警備官になった決め手は？

多くの人の安心と安全を守ることのできる仕事に携わりたいという思いがあったからです。今では、様々な国の文化に触れながら、入国警備官として国の治安維持に貢献できていることに大きなやりがいを感じています。



東京出入国在留管理局横浜支局企画管理・調査部門
令和6年採用 / 入国警備官採用試験

Q 現在の業務内容を教えてください

不法滞在者の取締りを行う摘発担当として、法違反者に関する情報提供の受理や内偵調査、摘発等の違反調査業務に従事しています。入管庁は現在、「国民の安全・安心のための不法滞在者ゼロプラン」を掲げ、外国人と安心して暮らせる共生社会の実現を推進しており、私の現在の業務もその取組の一つとなっています。

Q 入庁前とのギャップはありましたか？

私は、ニュースの特集で入管職員が不法残留中の外国人を摘発する姿を見て、憧れを抱き、入国警備官を志したのですが、そういった経緯もあり、入国警備官は不法残留者を捕まえるために、とにかく現場に向かうイメージがありました。しかし、入庁後に業務に就くと、現場に向かうだけでなく書類仕事も多い部分にギャップを感じました。

Q 職場の雰囲気を教えてください

業務上分からないことや迷っている時も、上司や同僚がすぐに気づき、フォローしてくれる職場です。間違いがないか目をかけてくれますが、ミスがあっても改善に向けて一緒に考えてくれます。また、常にいろいろな業務にチャレンジする機会を与えてくださり、非常に温かくてチームワークを感じられる職場です。



審査業務を極める

札幌出入国在留管理局
千歳苫小牧出張所第一審査部門
首席審査官
平成4年採用
国家公務員Ⅱ種試験



警備業務を極める

大村入国管理センター処遇部門
統括入国警備官
平成13年採用
入国警備官採用試験

これまでのキャリアパスで特に印象に残っているエピソードを教えてください

審査部門や外国人技能実習機構にて、技能実習制度に携わった際、監理団体や所属機関の実態調査に行き、問題のある企業等に対し、不正行為等の認定をし、外国人技能実習生を保護したことが印象に残っています。

それまで、外国人本人の出入国や在留の審査が仕事であり、外国人側に焦点を当てていたのに対し、受け入れている企業側が審査や処分の対象となることに、最初は慣れず戸惑いましたが、外国人材の適正な受入れは、当時、当庁の施策の一つとしてとりあげられた共生社会の実現にもつながることから、やりがいを感じました。

また、当時、厚生労働省（労働基準監督署、職業安定所）からの出向者と、それぞれの専門分野での知識や経験を活かし、連携して仕事ができることも良い思い出であり、何人かとは今でも連絡を取り合い、情報交換等を行っています。



もう少し教えて!

入管に入った決め手は?

単なるデスクワークに留まらない仕事という印象があった。

仕事において心がけていることは?

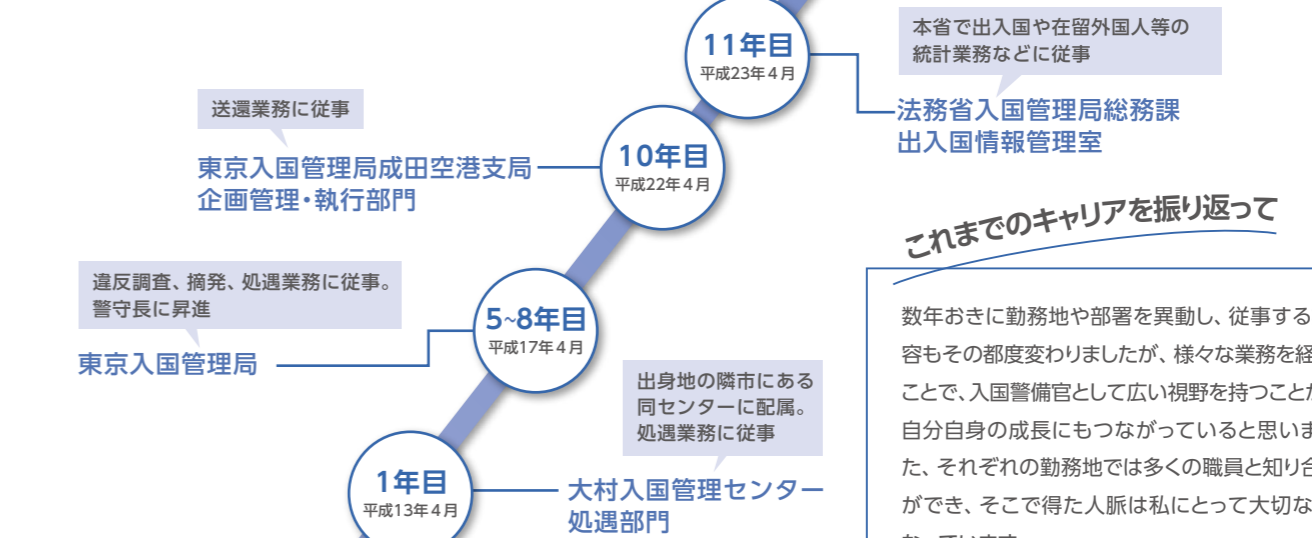
- ・自分には今、何が求められているのか、何ができるのかを考える。
- ・レジリエンス

これまでの入国警備官としてのキャリアパスの中で大変だったことを教えてください

特に一つ挙げるとすれば、東京局調査第一部門で初めて経験した摘発業務です。

当時は、「不法滞在者5年半減計画」の最中であり、摘発件数を多く求められていたので、ほぼ毎日のように摘発が計画されており、「摘発→収容→宿泊先に移動→摘発」の繰り返しで、月曜日に一週間分の着替えを持って出勤し、週末に帰宅するという生活を送っていました。担当していた地域は、関東の中でも特に被摘発者数が多く、民家、工場、畑などいろんな摘発現場を早朝から駆け回り、時には危険な目に遭うこともありました。

摘発は早朝や夜間に着手することが多く、生活リズムが不規則で身体的にきつい部分もありましたが、多くの現場を経験することができたこと、当時の上司、先輩、後輩らと時に食事も共にしながら団結して取り組んだことなどを考えれば、大変な業務ではありましたが、楽しく働くことができたと思います。



これまでのキャリアを振り返って

数年おきに勤務地や部署を異動し、従事する業務内容もその都度変わりましたが、様々な業務を経験することで、入国警備官として広い視野を持つことができ、自分自身の成長にもつながっていると思います。また、それぞれの勤務地では多くの職員と知り合うことができ、そこで得た人脈は私にとって大切な財産となっています。



「本庁」で働く

出入国在留管理庁政策課国際協力係長
平成25年採用 / 国家公務員採用一般職試験(大卒程度)

Career

- 平成25年10月 東京入国管理局永住審査部門
- 平成28年 4月 東京入国管理局羽田空港支局第二審査部門
- 平成31年 4月 東京出入国在留管理局羽田空港支局審査管理部門
- 令和2年 4月 出入国在留管理庁出入国管理部
出入国管理課難民認定室
- 令和5年 3月 短期在外研究員
(特別コース)アメリカ・ワシントンDC
- 令和6年 4月 現職

希望が叶い、本庁勤務に

現在の業務内容を教えてください

アメリカでの短期在外研究の機会を得て、帰国後に本庁での国際業務を希望していたところ、それが叶い、今に至ります。現在は、主に外国政府要人による法務大臣や入管庁長官への表敬、二国間会合や国際会議

への対応のほか、UNHCRやIOMといった国連機関との協力関係の構築や東京イミグレーション・フォーラムの実施など、多岐にわたる国際業務に従事しています。

能力を豊かにし、やりたいことを具体化できる場

本庁業務のやりがいや身に付けることができた能力を教えてください

本庁業務を通じて、入管行政に対する視野が大きく広がりました。本庁では関係する他省庁との連絡調整だけでなく、各国在京大使館の入管担当者など様々な関係機関とも仕事をするため、コミュニケーション能力が身に付きます。そこから、海外出張、在外経験などを通じ、各国の入管当局者との人脈も広がり、世界の入管行政が見えてくるようになりました。

地方局で勤務している時から、空港でのブース審査はもちろんのこと、

英語での電話・窓口対応を積極的に行ったり、ボランティア活動などを通じて国際的な人的交流の経験を積み重ねたりしながら、英語でのコミュニケーション能力の向上に努めてきました。

本庁は、今までに培ってきた能力をさらに豊かにし、具体化できる場だと思います。主体的にアイデアを出すことができ、それを実現させることが可能な場でもあり、とてもやりがいのある職場だと思います。

大きなプロジェクトを担う

これまでのキャリアパスの中で印象に残っているエピソードを教えてください

2025年11月に初めて自身で企画から実施まで携った「インドネシア入管職員への人材育成支援プログラム」が印象的です。私の国際業務の集大成と言えるかもしれません。

インドネシア入管の職員に、我が国の入管政策を学んでいただくプログラムだったのですが、実施に当たっては、内容や予算などについて上司や関係部署と相談し、インドネシア側とも連携しつつ準備を進めまし

た。そして、1週間かけて全国の入管関連施設の視察をした際には、地方局の大先輩方と直接お話しし入管行政に関する知識を深めることができたほか、インドネシア入管の方々と食事や移動を共にする中で、両国の入管制度の違いだけでなく、文化的、宗教的な価値観を知る貴重な機会となりました。さらに、ブルネイで開催された国際会議の場で、本プログラムの実施について紹介することもできました。



「在外公館」で働く

在香港日本国総領事館
領事兼警備対策官
平成18年採用
国家公務員Ⅲ種試験

違いを受け入れる

在外公館勤務のやりがい、身に付けることができた能力について教えてください

在外公館では、外務省や各省庁からの出向者のほか、多くの現地職員(ローカルスタッフ)が働いています。国籍や出身省庁関係なく、様々な知識や経験を持った方々と交流できるのは、これまでの職場環境と異なり良い刺激になります。

また、一般の領事手続の間合せから所在不明の邦人の安否確認の相談というように、幅広い様々な案件の相談が日々寄せられますが、問題解決した際に相談者から感謝の言葉を掛けられることもあり、そうしたことが仕事のやりがいやモチベーションに繋がっています。

在外公館での仕事は、使用言語のほか、職場文化も日本とは異なる部分があります。赴任当初は戸惑うこともありましたが、今ではその違いを受け入れながら業務に取り組んでいます。担当業務の性質上、休日夜間関係なく対応が必要な場面もありますが、在外公館勤務を通じて、多様な考え方を受け入れる、小さなことには動じないといった精神がより身に付いたように思います。

邦人援護を担う

現在の業務内容を教えてください

入管庁からの出向者は査証業務を担当するのが一般的ですが、私は領事担当として邦人援護業務に携わっています。当地滞在中に邦人が事件等に巻き込まれないよう、適切なタイミングで安全情報を提供するのが主な仕事です。当地で邦人が逮捕等された場合には、領事面会を行ったり、当人の帰国に向けて当地関係機関と連絡を取り合うこともあります。また、入管庁出身者として、当地駐在の入管関係者が集まる会議に出席することもあります。



「出向」経験を得る

文部科学省総合教育政策局
日本語教育課
日本語教育評価専門官
平成14年採用 / 国家公務員Ⅱ種試験

入管の良さを知る

他省庁勤務のやりがいについて教えてください

出向により、入管の業務を振り返る機会が増えました。入管では、チームワークが要となる仕事が多く、人間関係が組織力に直結すると感じています。また、入管の仕事は、多岐に渡っていて、様々な業務を経験すればするほど、点と点が線となり、業務の深みが増すということも、非常に興味深い職場だと思います。

やりがいという点では、現在携わっている日本語教育は外国人施策の重要課題であり、入管庁の仕事と深く関わっています。在留支援という側面からも、入管へ戻ってから何ができるのか、また何かできることはないか、将来の働き方の方向性を考えるヒントともなっています。そういった意味では、出向の「日本語教育」という点と「入管行政」の点も線となって繋がり、視野や今後の可能性が広がる良い経験であると思っています。

日本語教育に携わる

現在の業務内容を教えてください

現在の業務は、日本語教育を軸に、告示校審査や難民支援業務などを中心に携わっています。いずれも入管行政とは切り離せない内容であり、また入管庁とも日常的にやり取りがあります。

幹部紹介



仙台出入国在留管理局長

津留信弘 平成4年採用 / 国家公務員Ⅱ種試験



Message この国の未来をつくる

近年、世間からの入管への注目と期待はかつてないほど大きなものとなっています。職員数も年々増加し、組織の規模は拡大の一途をたどっています。

入管庁は、まさに「成長を続ける行政機関」であり、トップを争う成長企業のような存在だと思います。また、このパンフレットの中でも紹介しているとおり、業務は幅広く、どれも非常にやりがいがあります。そして、将来、この組織はもっともっと輝いているはずです。

スピード感を持ってバリバリ仕事をしたい人にも、腰を据えてじっくりと専門性を深めながら仕事をしたい人にも、どちらにもフィットする職場です。日本の真の国際化に向けて、私たちと一緒に働きませんか。

多様な経験が今につながる

Q 印象に残っているエピソードを教えてください

これまでの経験の中で、特に印象に残っているのは、採用から24年目に難民認定室にいたときのことです。当時、シリアの内戦激化により、大勢のシリア人がヨーロッパに庇護を求めて移動するという、いわゆる欧州難民危機が発生していたのですが、日本も国際社会から応分の負担を強く求められる一方で、日本の難民認定制度を悪用する者への対策も必要であって、難民問題について深く考えさせられました。

それ以外にも、海上保安部と合同で尖閣諸島を守りに行ったこと、福岡地方検察庁に転向したこと、1年間メキシコに留学したことなども深く印象に残っており、多様な経験ができたことに非常に感謝しています。

世界に咲きほこる日本に

Q 今後の出入国在留管理業務の役割やビジョンは？

皆さんの中に海外旅行の経験がある方がいると思います。成田空港などの大規模空港には顔認証ゲートがありますが、これは、パスポートをかざして顔認証を行うことで、セルフでスムーズに手続が完了するというものです。現在では日常的に顔認証システムが利用されていますが、入管はいち早くこの技術を取り入れ、実用化していました。今も更なるIT化を積極的に進めています。将来はきっと最先端技術を駆使し、時代を先取りした仕事のやり方を実現していると思います。

現在、急速に少子高齢化社会が進んでいる日本において、どのような外国人を受け入れるのか、また、受け入れた外国人とどのように共生していくのかという問いに対して、主体となって取り組んでいるのが入管庁です。つまり、将来のこの国の形づくりににおいて重要な役割を担っています。

私たち入管職員は、最新の先端技術を駆使しつつ、日本の未来を建設していくことにより、世界に咲きほこる国にしていく使命を帯びているのだと思います。

Career

- 34年目 令和7年4月 現職
- 33年目 令和6年4月 東日本入国管理センター所長
- 31年目 令和4年4月 出入国在留管理庁総務課情報システム管理室長
- 28年目 平成31年4月 東京出入国在留管理局審査監理官
- 25年目 平成28年4月 東京入国管理局違反審査部門首席審査官
- 24年目 平成27年4月 法務省入国管理局総務課難民認定室補佐官
- 19年目 平成22年4月 東京入国管理局成田空港支局第五審査部門統括審査官
- 11年目 平成14年4月 法務省入国管理局審判課違反審判係長
- 7年目 平成10年4月 福岡地方検察庁
- 1年目 平成4年1月 福岡入国管理局審判部門

Work-Life Balance

休暇や各種制度について

年次休暇(20日/年)

4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は翌年に繰越(20日まで)。15分単位で取得可能。

GW・夏季・年末年始等に合わせた年次休暇の取得を推奨し、長期で休暇が取れるように取り組んでいます！

特別休暇

夏季／結婚／忌引き 等

出産に関する休暇

産前・産後特別休暇／配偶者の出産特別休暇／妊産婦の保健指導・健康診断のための特別休暇／妊娠中の休息・補食のための休暇／通勤緩和のための休暇／出生サポート(不妊治療に係る通院等)のための特別休暇

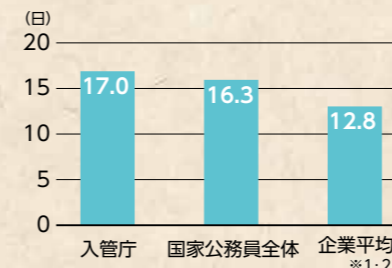
育児参加のための制度

育児休業／育児短時間勤務／育児時間／育児参加のための特別休暇／保育時間確保のための特別休暇／子の看護のための特別休暇

その他の制度

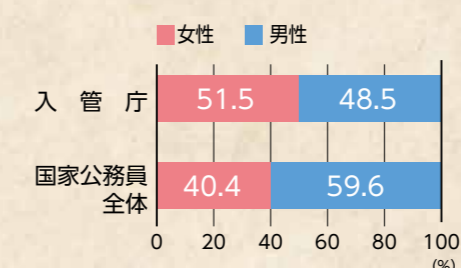
介護休暇／配偶者同行休業／フレックスタイム制／テレワーク／早出遅出勤務／妊産婦である女子職員向け超過勤務制限／人間ドック 検診 等

●年次休暇取得日数(令和6年)



※1 1,000人以上の規模のもの
※2 (出典)令和7年就労条件総合調査

●国家公務員試験からの採用者の男女比



※令和7年4月1日付け採用者

●入管庁における男性職員の育児休業取得率の推移



東京出入国在留管理局 オンライン審査部門 入国審査官 <女性>

2017年11月から2019年4月まで、2022年3月から2023年4月までの期間で産休、育休を取得しました。現在は、オンライン審査部門において、オンラインで申請された在留諸申請の審査を行っています。フルタイム勤務より1時間短い短勤務とし、育児との両立を図っています。現在の部署は仕事と育児を両立されている方が多いこともあり、全体で協力し合う風土が定着していると感じます。子の看護等、突発的な休暇を取ることが多いですが、休暇明けは上司や同僚が「大丈夫だった?大変だったね。」と必ず声をかけてくれる温かい職場です。



🕒 女性子育て職員のある1日



出入国在留管理庁 在留管理支援部在留管理課 法務事務官 <男性>

今回2人目の子どもの出生に際して1か月間の育休を取得しました。周囲の男性職員も皆当たり前のように育休を取得していたことから、自分も育休を取得することに特段迷いはありませんでした。むしろ、1人目の子どもが産まれたときに育児の大変さを経験していたことから、今回は本業を育児に切り替えて頑張る!という意気込みで育休を取得しました。産まれた子だけでなく、長女の御世話しなければならなかったため、育休取得制度のおかげで我が家はとても助けられました。

現在、本庁在留管理支援部在留管理課において永住審査係長として各種政策の企画・立案や国会対応等に従事しています。取得の前後は、自分が担当する業務を各メンバーが分担してフォローしてくれたおかげで、業務停滞を招くことなく、復帰後もスムーズに業務を開始することができました。当時、1か月ほど育休を取りたいと上司に相談した際、「1か月で足りる?」と声をかけてもらったことがとても印象に残っています。平日は基本的に妻に育児を頼っている状況ですが、週に数日は意識的に早く帰り、子どもと過ごす時間を大切にしようと考えています。



名古屋出入国在留管理局 中部空港支局第二審査部門 入国審査官 <男性>

2025年8月に子どもが誕生してから約3か月間育休を取得しました。

私の部門では、偶然にも私の他に男性職員で育休取得する職員が2名いたため、育休取得までの間、今後の悩みや不安な点を共有することができ、大変心強かったです。また、部門の同僚についても育休に対し、温かい雰囲気を受け入れてくれたことで、安心して育児に専念することができました。

現在は、出入国審査業務に従事しています。勤務形態が24時間の交替制勤務のため、育児について、勤務日は妻にワンオペで育児をしてもらいますが、勤務明けや公休日については私も積極的に育児をするようにして、現状、妻と私で育児をしています。





入国審査官

採用までの流れ

- 人事院が実施する国家公務員採用一般職試験(大卒程度又は高卒者)の受験
- 地方出入国在留管理局における面接(官庁訪問)
 - ※官庁訪問の日程は官署によって異なります。
 - 大卒程度試験では概ね第1次試験合格発表後から第2次試験までの間に、高卒者試験では第1次試験合格発表後から最終合格発表後までの随時の期間に行われます。
- 採用
 - ※最終合格者の中から採用を行います。

試験の詳細はこちら >   高卒者

お申し込みはこちら > 

1年目の給与例 (東京都特別区で勤務する場合)

給与	(大卒) 278,400円 (高卒) 240,360円
住居手当	上限 28,000円
通勤手当	上限 150,000円
ボーナス	1年間に俸給等の約 4.65 月分

これに加えて!

空港でのシフト勤務などで深夜(22:00~5:00)勤務がある場合

- ◎1時間当たりの給与額が **25%上乗せ**
- ◎1回あたり410~730円の手当が支給

採用実績

直近3か年の一般職採用試験の採用実績は以下のとおりです。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般職採用試験(大卒)	149(73)	140(81)	160(101)
一般職採用試験(高卒)	67(38)	101(46)	81(39)

令和7年12月31日時点 ※()は女性で内数




入国警備官

採用までの流れ

- 人事院及び出入国在留管理局が実施する入国警備官採用試験の受験
 - 1次試験(筆記) : 基礎能力試験(多肢選択式)及び作文試験
 - 2次試験: 人物試験(面接)のほか、身体測定、身体検査、体力検査
- 採用 ※最終合格者の中から採用を行います。

試験の詳細はこちら >  お申し込みはこちら > 

1年目の給与例

公安職として公安職俸給表(一)が適用され、一般の国家公務員より高い水準の俸給が支給されます。

給与	(高卒) 276,480円*
住居手当	上限 28,000円
通勤手当	上限 150,000円
ボーナス	1年間に俸給等の約 4.65 月分

※高卒者の場合の標準的な金額

これに加えて!

収容場でのシフト勤務などで深夜(22:00~5:00)勤務がある場合

- ◎1時間当たりの給与額が **25%上乗せ**
- ◎1回あたり410~730円の手当が支給

国外護送業務がある場合

- ◎1回あたり550円の手当支給あり

採用実績

直近3か年の入国警備官採用試験の採用実績は以下のとおりです。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
入国警備官採用試験	70(23)	96(27)	56(16)
入国警備官採用試験(社会人)	5(1)	5(1)	2(0)

令和7年12月31日時点 ※()は女性で内数



出入国在留管理庁の組織

出入国在留管理行政を行うための機構として、法務省の外局として出入国在留管理庁が設けられているほか、地方出入国在留管理局（8か所）、同支局（7か所）、出張所（61か所）及び入国管理センター（2か所）が設けられています。



採用 Q&A

Q 入国審査官になるにはどの試験を受験すればいいですか。

A 人事院が実施する国家公務員採用一般職試験（大卒程度）又は国家公務員採用一般職試験（高卒者）の合格者の中から職員を採用しています。

Q 入国警備官になるにはどの試験を受験すればいいですか。

A 人事院及び出入国在留管理庁が共同で実施する入国警備官採用試験の合格者の中から職員を採用しています。なお、高卒程度の試験である警備官区分と、社会人対象の試験である警備官（社会人）区分があります。

Q 出入国在留管理庁ではどのような知識が必要ですか。

A 出入国在留管理行政には、学生時代に学んだ内容だけでは対応できない事柄も多く、入庁前に有している知識よりも、入庁後に得る知識や経験の方がより重要になります。そのため、職員には様々なバックグラウンドを持つ者がおり入庁時に特別な知識は必要ありません。

Q 出入国在留管理庁ではどのような人材が求められているのですか。

A 出入国在留管理庁では、相手のニーズを的確に把握するコミュニケーション能力を持ち、日々刻々と変化する社会・経済情勢の中で、多様化する行政ニーズに柔軟に対応することのできる人材を求めています。なお、出入国在留管理庁では、人物本位の採用を行っているため、採用において年齢、新卒、既卒、出身校や出身学部等は一切影響しません。

Q 英語力はどの程度必要ですか。

A 英語力は高い方が望ましいですが、採用時に英語力が高くなくても、採用後の研修や自主的な勉強により英語力を高め、国際的な分野で活躍している職員も多くいます。

Q 仕事や研究で海外に行く機会はありますか。

A 書記官や領事等として在外公館で勤務する機会や国際会議への出席等で海外出張する機会があります。また、人事院の行政官長期在外研究（2年）や行政官短期在外研究（1年又は6月）等を利用して、海外の大学院又は国際機関等で研究を行う職員もいます。

Q 勤務地と異動について教えてください。

A 採用後は主に地方出入国在留管理局などで勤務し、実務を経験します。その後は、2、3年のサイクルで異動し、採用された管区以外でも勤務することができます。



世界をつなぐ。未来をつくる。

出入国在留管理庁

Immigration Services Agency